長野県小諸高等学校音楽科通信 2015年度 第1号

LINDENBAUM

LINDENBAUM 編集部発行 2015年(平成27年)6月

皆さん、こんにちは!梅雨とは言え、青空と高原を吹き渡る風が気持ちの良い毎日です。早いもので、新年度が始まり3ヶ月がたちました。1年生の皆さんも、すっかり学校生活に慣れた事と思います。さて、大変遅くなりましたが、今年度最初のLINDENBAUMをお届けします。

まず初めに、今年度新任職員の紹介をいたします。

松谷明日香先生(チェロ)

はじめまして。非常勤講師として、これから皆さんの指導にあたらせていただく松谷明日香と申します。

私も皆さんと同じく、かつてこの小諸高校音楽科で音楽の楽しさを学びました。練習、練習の三年間でしたが、愛情あふれる先生のご指導のもと、4期生として2001年卒業、さらなる深みを目指し国立音楽大学へ進学しました。

卒業後は、音楽教室の講師と同時に、チェロ演奏家として活動。現在は、東京ニューシティ管弦楽団に在籍しつつ、様々な演奏活動に取り組んでおります。

大自然でのエネルギーを感じながら、がむしゃらに弾いていた小諸高校にまた通える事が嬉しく、これから皆さんと過ごす一年間をとても楽しみに思っています。ともに成長していきましょう。

, 青木千佳先生 (音楽科)

みなさん、こんにちは!4月から一緒に学び3ヶ月が経とうとしています。私もみなさんと同じくこの小諸高校の音楽科で3年間を過ごしました。振り返るとあっという間でしたが、いっぱい音楽に触れて、いっぱい悩んで、いっぱい楽しんだ3年間でした。音楽は目に見えるものでもなく、形に残るものでもありません。でも、とてつもなく偉大なパワーがあり、人を惹きつけます。その魅力を仲間と共有できるということは、かけがえのない時間だと思います。そしていつも見守ってくださる先生達。演奏するための技術を身につけることは大変苦しいことですが、後押しをしてくださり、音楽の素晴らしさを教えてくださり、みなさんの一番の応援団でいてくれます。再びこの母校でこれからみなさんと一緒に学び、一緒に迷い、一緒に楽しみながら、有意義な日々を過ごしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。 Let's Enjoy!!

井出玲子先生(音楽科)

4月、北信の篠ノ井から転勤してまいりました。専門は声楽なのですが、前任校では合唱部がなかったので、久しぶりに合唱ができ、とても幸せに感じています。生まれが佐久市のため、子供の頃より小諸はなじみの深い場所でした。(高校時代は、小諸郡から特急あさまで東京までレッスンに通いました)緑豊かな高原の学校で、音楽科生徒の皆さんと明るく元気に過ごしたいと思います。よろしくお願いいたします。

次に、4月から6月までの音楽科行事をお伝えします。 ▶4月4日(土)入学式…31名の新入生を迎えました!

♪4月10日(金)~11日(土)1年生ふれあい合宿 in 小山学園長野教育センター飯縄高原山の家

高校に入学して2ヶ月以上がたちました。入学前、音楽への情熱であふれていました。音楽を学ぶ事への希望と不安でいっぱいでした。そして今、素晴らしい施設と先生方のもとで学べる事に感謝しています。

私の専攻はピアノですが、ピアノの他に副専攻の声楽や、弦楽器など様々な事をこなさなければいけません。とても大変です。私は将来、演奏家の方向へ進んで行きたいと思っています。そのために、技術や音楽の知識を高めて行きたいです。

音楽は世界共通の文化です。その道に進むからには、これからも精一杯音楽を学び、楽しんで行きたいです。まだ始まったばかりの高校生活、音楽への情熱を大切に、努力を重ねたいです。(1年)

入学式を終えた6日後、ふれあい合宿が行われました。初日のメインは、夜のグループ発表でした。入学直後自分たちでグループを組み、選曲し練習を重ねてきました。 緊張の中、各グループ大変レベルの高い発表ができました。二日目、灰色だった空がだんだん青く変わり、生徒達も元気に発声法の講習、合唱・合唱練習と発表会と全てこなして無事に合宿を終えました。

さて、入学して3ヶ月になろうとしていますが、生徒達はそれぞれに個性を発揮し始めています。そして、何かを究めるためには、多少の痛みや苦しみは付き物で、現在それぞれに課題を見つけて頑張っています。まだまだ卒業まで長い道のりですが、クラス全員で乗り越えて行きましょう! (担任 依田 潤子)

♪5月21日(木)公開レッスン(花岡千春先生:ピアノ)

今回公開レッスンを受けさせていただくことが決まり、沢山練習しました。当日になり、少し緊張しましたが、花岡先生の最初の演奏を聴いて少しほぐれました。一番の私は、どのような事を教えていただくのか楽しみでした。一回弾き、最初の音について教えて頂きました。「その音を均等に弾け」先生はそうおっしゃって見本を見せて下さいます。その音はこれまで私が弾いたどの音よりも繊細で澄んでいました。どうすればその音になるのか、たくさん試しました。先生が「これ!」と言った音は、私の中でもきれいに聞こえました。花岡先生に教えていただいた事は納得のいくことばかりでした。今回のレッスンで、まだまだ自分はうまくなると思ったので、これからより一生懸命練習していきたいです。(2年)

先日私は公開レッスンを受けさせていただきました。先生は2年前にもお越しくださり、その時は自分が2年後その場に立つとは知らず、ただ先輩方のレッスンを遠い世界のように見ているだけでした。前日、当日になっても実感がわかず不安を抱えたまま臨んだ私でしたが、前の生徒たちの悠然で堂々とした弾き姿に勇気をもらい、落ち着きを取り戻しました。しかし、自分のレッスンを振り返ってみると、もう少し冷静になるべきだったと反省しています。イメージばかり先走り、空回りしていたのも、自分でよくわかりました。ただ、隣から鳴る先生のピアノは美しく、私はそれを倣うのに精一杯でした。ですが、先生のお言葉ひとつひとつに実は真意が込められており、後にそれに気付いたとき、深い感銘を受けました。このレッスンを確実に自分の糧とし、頑張っていきたいです。本当に有意義な時間でした。この場に立てたことを誇りに思います。ありがとうございました。(3年)

小諸高校に入学して初めて公開レッスンを受けました。今までは、先輩方のレッスンを見ていただけでしたが、今回は実際に受けてたくさんの刺激を受けました。私は、ベートーヴェンのピアノコンチェルト第1番第3楽章を弾きました。レッスンでは、メロディをよく聴いてメロディでない音は小さくする事や、転調を意識して表現する事、オーケストラと同時に演奏するところはpでもはっきりしたタッチで弾くなど、たくさんの事を教えていただきました。その中でも一番大切にしたいと思ったのは、「自分の音を出す」という事です。先生は、私はまだ心を開いていなくて自分の音を出せていないとおっしゃいました。これから音楽をしていく中で、自分の音を出すのはとても大切だと思います。今回得たものは、確実に自分のものにし、これからの演奏に活かしていきたいと思いました。(2年)

公開レッスンを通じて、色々なことを学びました。花岡先生のレッスンはとてもわかりやすく、自分ではなかなか気付けないところまで細かく、そして面白く教えていただきました。レッスンを受けた四人とも違った教え方で、他のレッスンを見ている時もとても勉強になりました。そして私のレッスンでは、椅子の高さや、音の鳴らしかた、表現の方法などを教えていただきました。特に表現方法は私自身とても気になっていたので、これからもう少し面白みのある演奏に変えていきたいと思いました。このレッスンは、見て聴いていた人達にも勉強になったと思います。指導していただいた事を忘れずに、これからも練習をしていきたいです。(3年)

♪6月2日(火)第1回校内音楽会 ♪6月6日(土)東信地区合同音楽会 in 東御市サンテラスホール・・・1 年生は、小諸高校音楽科生徒としての初ステージでした。

♪6月11日(木)1年副専攻試験 15日(月)16日(火)2年副専攻試験·3年主専攻試験

♪6月18日(木)公開レッスン(甲斐雅之先生:フルート)・・・3年生の学生4名

♪6月20日(土)音楽科体験入学・・・約90名の中学生と交流会をしました。

6月は行事が目白押しで、あっという間に終わってしまった感があります。7月も、野岸祭、第2回校内演奏会など続きます。暑い中での活動になりますが、食事・睡眠をしっかりとり、元気に活動しましょう!